

— 農の雇用事業による取組事例 —

岡山県岡山市 株式会社福田種鶏場

- 最新の知識・技術を取り入れるため、社外の研修会や展示会にも積極的に派遣。インターネット環境を整備し、各種生産数値を見える化。
- 海外セミナーへの派遣等により、国際的にも活躍できる人材育成を目指す。

(株)福田種鶏場の概要

【設立】昭和29年(創業:昭和6年)

【代表者】山上 祐一郎

【売上】130,000万円

【事業内容】初生雛生産販売

【経営規模】年間出荷羽数 約2,100万羽

【主要取引先】中国、四国、近畿地方の
ブロイラー農場

【従業員数】80人

【所在地】岡山市南区福富西2-23-48

【ホームページ】

<http://www.fukudabreeders.co.jp/>

【会社の特徴】ブロイラー専用種「チャンキー」を日本で初めて導入、「よい雛」作りを続ける老舗企業。

研修・人材育成の取組内容

【研修概要】

- ・研修1年目は、基本となる飼育技術(給餌、給水、温度管理)、鶏病予防の知識、器具機械の使用方法などの基礎知識・技術の習得を行います。
- ・研修2年目は、季節に応じた管理技術、鶏群の異常察知ができる観察力、トラブルシューティングなどの応用技術を養います。

【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・入社直後から社内ミーティング(生産成績の検討会議)のメンバーに加えることで、社長の考えや会社の目標・成果を共有できるようにしています。
- ・最新の知識・技術を取り入れるため、育種会社主催の技術セミナーなど社外の研修会にも積極的に派遣しています。
- ・岡山市の本社と、点在する種鶏場をつなぐインターネット環境を整え、鶏群別の各種生産数値を見える化し、研修生にも情報を分かりやすく伝えるようにしています。
- ・養鶏の専門書や業界紙を数多く揃え、研修生が手に取りやすい環境をつくっています。

【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・海外の養鶏セミナーへの派遣や同業者との交流を通じ、国際的に通用する人材を育てたいと考えています。
- ・意欲と能力のある社員は、積極的に鶏群(団地)を任せるポジション(団地長)に登用します。

キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・基本的な育雛技術の習得
- ・鶏病に関する知識・技術の習得

マネージャー(5年目～)

- ・担当部門での生産計画の立案・管理
- ・職員の知識・技術の向上、人材育成

場長(10年目～)

- ・効率的な生産体制確立
- ・職場環境の改善・向上

